

令和7年度 教科書採択理由一覧（北海道教育大学附属釧路義務教育学校 後期課程）

教科	出版社	採 択 理 由
国語	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・言語活動と指導事項との繋がりが明確になるよう工夫され、学習の流れとともにわかりやすくなっている。 ・読書やメディアなど、指導事項を横断的に学習できる教材がふんだんに盛り込まれていることにより、多様な単元計画をたてることができる。 ・教材の前に「学びナビ」が設けられ、教材の後に「みちしるべ」が設定されており、生徒が主体的に教材をより深く読むための工夫がなされている。
書写	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・「何を学ぶか」「どのように学ぶか」「何ができるようになるか」を系統的・段階的に見通せるような工夫がなされている。 ・毛筆は小字数ものから次第に字数を増やし、難易度の工夫がなされている。 ・図が多用されており、視覚に訴えることで内容や書き方がとらえやすくなる工夫がみられる。
地理 歴史 公民	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・単元（章・節）を通して課題解決的に学習を進められるように、課題を捉え、見通しを立て、解決していく力の育成が図られるような構成となっている。習得した知識・技能を活用して自分の考えを表現する活動が促されるように配慮されている。 ・内容の程度・範囲は、学習指導要領に示された内容をもとに構成しており、文章も敬体を用い、平易で具体的で分かりやすく記述されている。社会への関心を高め、自ら行動していこうとする態度を涵養するページが充実している。 ・節（小単元）の導入ページでは、新鮮な驚きがあるような写真や地域の特徴を示した図や表から生徒の興味・関心を喚起しつつ、問題意識を醸成する工夫が見られる。資料や図版などが適切に配置されている。
地図	帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の主題図では、各地方の冒頭に自然環境、人口、産業、交通などの事象を網羅した自然、降水量、人口分布などの図が設けられており、学習指導要領を踏まえた内容に工夫されている。 ・歴史的分野や公民的分野でも活用できるように工夫されており、どの分野に対応しているか、アイコンを設けて明示している。また、総合的な学習の時間での活用も視野に入れており、工夫がなされている。
数学	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の導入問題と学習内容との関連が工夫されており、授業展開にも大いに役立つ。「深い学びのページ」などで、日常生活や社会の事象に関わる問題発見・解決の過程を重視した活動が充実している。 ・QRコードを利用したフラッシュカード補充問題が用意されており、個に応じた基礎的・基本的な知識や・技能が習得できるように工夫されている。また、章末の応用問題や巻末の活用問題が充実している。 ・無駄な情報やデザインを排したシンプルなデザインとなっており、学習者が集中して学びやすいように挿絵や図が配置されている。デジタルコンテンツが非常に充実しており、生徒が自学自習できるような工夫が随所に見られる。
理科	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・探究する力を育成するための課題設定が工夫されている。また、確かな学力の定着のために、繰り返しの学習、振り返りが計画的に配置されている。 ・重要語句が色分けされており、教科書を開いたときに目を引きやすい。疑問から探究する活動を記載しており、自主的・自律的な学習を促しやすくなっている。 ・写真やイラストがこれまでよりも大きくなっているため、実際に観察がしにくかったものでも写真からイメージがもちやすくなっている。また、デジタルコンテンツにアクセスしやすくなっている。

音楽 一般 音楽 器楽 合奏	教育 芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいに即した学習内容の程度が扱われており、文章はわかりやすく丁寧である。生徒の心情に即した教材が配置されており興味・関心を持って学習を進めることができるように配慮されている。器楽においても、様々な習熟度に応じた編曲作品が取り上げられるとともにプロの演奏家の写真やメッセージなどが抱負に掲載され、楽器への興味・関心・意欲を高める適切な内容となっている。 ・イラストや写真についても豊富であり、学習活動の一助となるように適切に配置されている。ねらいを明確にした教材が配列されており、関連する表現教材と鑑賞教材は効果的な学習が期待できる。器楽についても楽譜やイラストや写真などが音楽的感覚の育成や知的理解、学習活動の一助となるように配置されている。
美術	日本文教 出版	<ul style="list-style-type: none"> ・表現と鑑賞が一体的に学習できるように配列がなされている。また、授業の導入で使用できる動画がQRコードで掲載されており、鑑賞活動を入り口にして表現活動に入っていく流れが分かりやすく示されている。 ・作家の発想方法の紹介や、情景写真を多数掲載している。主題を生み出しやすい身近な対象の取り扱いから、伝統工芸への理解、課題解決型の学習を促すデザインなど、発達段階に即した題材設定がなされている。
保健 体育	学研教育 みらい	<ul style="list-style-type: none"> ・保健体育の見方や考え方を働かせて、体育と保健を関連させながら学習を進めることができるよう、自己の課題を発見し、課題解決を目指して、その解決に向けた学習を行うことができる工夫がなされている。 ・今日的な話題や健康課題が数多く記載されており、学習者一人一人のウェルビーイングに向かう力が育てられるように工夫がなされている。QRコードをページに記載し、学習内容をさらに深めることのできる資料を確認できるよう工夫されている。
技術 家庭	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・育成すべき資質・能力を各節の冒頭に「目標」として明確に示されている。また技術科・家庭科ともに各節が「目標」「レッツスタート」「学習課題」「本文、図版」「活動」「まとめの活動」の流れで統一されており、授業の流れが生徒にとって捉えやすい工夫がなされている。 ・QRコンテンツが非常に充実しており、個別最適な学び、協働的な学びなどの、多様な学びに対応できるよう工夫がなされている。
英語	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・言語材料の知識と技能を基に、生徒が自分で思考し、判断したことを適切に表現することができるような活動が段階的に設定されている。また、目的・場面・状況に応じて意思や情報を伝え合う対話的な学習ができるような工夫がなされている。 ・高等学校への接続を意識し、段階的に英文の量や活動の種類を充実させている。語彙についてはCEFR-JのA1レベルを中心に選定しており、繰り返し提示して定着できるようにしている。 ・1ページあたり1時間を基本としており、学習の流れを見通しやすくしている。また、学年全体を通して、既習事項をスパイラルに学習できる構成となっている。
道徳	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に示された内容項目について、各学年全て取り上げている。また、目次は内容項目ではなく、主題（テーマ）でまとめられており、教科書後段で内容項目としてまとめられていて、学習を振り返られるように工夫している。 ・じっくり考え、十分に話し合えるような、内容が把握しやすい教材、見てわかる教材が積極的に掲載されている。 ・写真・図番は必要最小限にとどめられており、見やすいものとなっている。また、QRコードで教材の解説が配置されており、学習者の教材理解を深められるような工夫がなされている。